

2023
January

公益社団法人 日本歯科衛生士会

学生だより

vol.52

発行人／吉田 直美 発 行／公益社団法人 日本歯科衛生士会
 〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19 TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023 <https://www.jdha.or.jp/>



東京医科歯科大学



M e s s a g e

人生100年時代

人生100年といわれて久しくなりました。100歳までの自分ってイメージできますか？人生100年時代とは、イギリスの組織論学者が提唱した言葉で、学び→働き→引退といった従来の決まったライフコースではなく、長寿化の影響による変化に柔軟に対応した新しい人生設計が必要となり、国・組織・個人に見直しが迫られているものです。

人生で長く活躍するためには、専門的技能を高めることが重要です。80歳になっても自分の歯を20本以上保とうという“8020運動”が80歳になってから考えることではないのと同様、人生100年、世の中の動きを探って、社会に通用する専門性を自律的に磨いていくプロフェッショナルとなってください。日本歯科衛生士会は、皆さんを応援しています。

表紙は、東京都文京区にある東京医科歯科大学を神田川にかかる聖橋から撮影。学内には、新人や復職を目指す歯科衛生士の方々の学びなおしの場となる「歯科衛生士総合研修センター」があります。



東海歯科衛生士専門学校



河原医療大学校 新居浜校 歯科衛生学科



松本歯科大学衛生学院



大手前短期大学 歯科衛生学科

目 次

- 活躍する歯科衛生士 02
- 歯科衛生研究にチャレンジ 03
- 学生紹介 04-05
- 東海歯科衛生士専門学校
- 松本歯科大学衛生学院
- 河原医療大学校 新居浜校 歯科衛生学科
- 大手前短期大学 歯科衛生学科
- 災害歯科保健委員会 06-07
- 入会案内 08

活躍する歯科衛生士

臨床・研究・教育の架け橋を目指して

FILE
14

仕事の内容について

私は、東京医科歯科大学歯学部口腔保健医学科口腔保健衛生学専攻の教員をしています。「歯科衛生士の教員」というと、学生である皆さんにとって身近な存在であるかと思います。メインの仕事である“学生への教育”だけではなく、臨床、研究、歯科衛生士の卒後研修、学会での講演、日本歯科衛生士会のお仕事等、様々な業務を担っています。



相互実習

教員として主に担当している科目は、口腔疾患予防学関連です。皆さんおなじみのマネキンを使用した実習や相互実習をおこなっています。実習ではなるべく実際の臨床に近い環境となるように工夫し、講義では最新のエビデンスに基づいた内容を心がけています。本学には、歯学部(歯科医師、歯科技工士養成)以外にも、医学部(医師、看護師、臨床検査技師養成)もありますので、合同実習を通じて学生時代から多職種連携の素地を養うような実習もあります。臨床では、本学で新たに設置された周術期や入院患者の口腔健康管理を担うオーラルヘルスセンター、自由診療専門の先端歯科診療センターにて歯科衛生士業務を担当して



マネキン実習



看護学専攻学生との合同実習

います。研究内容としては、「全身疾患と口腔の健康との関連」から、シムロイドという人間そっくりの話せて動けるロボットを用いた「歯科衛生教育プログラムの構築とその効果の検証」など、幅広く取り組んでいます。



オーラルヘルスセンターのスタッフ

やりがい・魅力・将来の夢

歯科衛生士になってから教員になる前までを振り返ると、「臨床」、「研究」それぞれに没頭した時期があり、それから今の「教育」につながっていると感じます。

実は、学生時代の私は“歯科衛生士の本当の魅力”を心から理解できていませんでした。明確なキャリアビジョンなどを持たずに、たまたまご縁があった歯科経営コンサルティング会社に歯科衛生士として入社しました。業務の一環で歯科衛生士向けセミナーの企画運営を担っていた関係で、山形県酒田市の日吉歯科診療所を知り、そこで初めて「歯科衛生士ってこんなに魅力的な仕事なんだ!」と心から腑に落ちたのです。上司の理解を得て転職し、それから3年間、みっちりと歯科衛生士業務に没頭しました。スウェーデンやアメリカへの研修にも行かせていただき充実した毎日を送りつつも、このような歯科医院が日本全国どこでもあるべきで、そのためには必要なことを学びたいと考えるよう



第21回歯科衛生国際シンポジウム
(2019年) ブリスベンにて

になりました。色々と調べていくうちに人々の健康を幅広く支援する学問である「公衆衛生学」に出会い、「これだ!」と思った私は公衆衛生学の大学院修士課程、博士課程へと進み、研究を通じて身近な疑問を検証すること、エビデンスを活用する楽しさを知りました。博士課程在学中には、WHO(世界保健機関)でのインターンを経験することもでき、国際保健における

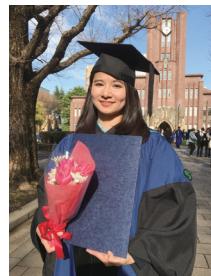
安達 奈穂子さん

(東京都歯科衛生士会)

東京医科歯科大学大学院
医歯学総合研究科
口腔疾患予防学分野



歯科の課題や戦略を目の当たりにしました。博士課程修了後の進路を考えた時に、これまでの臨床、研究経験を歯科衛生士教育に少しでも還元したい、私自身が「歯科衛生士としての魅力」を目の当たりにして「歯科衛生士やりたい!」と思った経験を、ぜひ学生のうちに経験してもらいたい、それを体現する存在になりたい、そんな思いが沸き起こりました。臨床も研究も教育もまんべんなく携われる毎日はとても刺激的です。特に、学生の皆さんのが成長する過程を一時でも共有できること、少しでも手助けできることはとても幸せなことです。



学位授与式



WHO本部(ジュネーブ)にて

学生さんへのメッセージ

私は歯科衛生士という仕事が大好きです。これから、ますます歯科衛生士の重要性が高まり、皆さんの活躍の場が広がっていくでしょう。ぜひ一緒に歯科衛生士業界を盛り上げて、人々の健康や幸せに貢献していきましょう。皆さんが仲間に加わってくださることを楽しみにしています。

PROFILE

プロフィール

2008年3月

東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科(現口腔保健衛生学専攻)卒業

2008年4月~

クレセル株式会社 歯科衛生士

2009年4月~

山形県酒田市日吉歯科診療所 歯科衛生士

2012年3月

東北公益文科大学大学院修士課程修了
(修士(公益学))

2014年3月

東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻修了(公衆衛生学修士)

2018年3月

東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻修了(博士(医学))

2018年4月~

東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻公衆衛生学教室 客員研究員

2018年4月~

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔疾患予防学分野 助教



歯科衛生研究にチャレンジしましょう

学生会員または卒業後1年未満の本会会員を対象とした「学生研究賞」があります。令和4年日本歯科衛生学会第17回学術大会で、学生研究賞を受賞された高澤維月さんの研究をご紹介いたします。

研究に使用した「エピシル® 口腔用液(医療機器)」は化学療法や放射線療法に伴う口内炎で生じる口腔内疼痛を物理的に緩和します。歯科医師の処方により歯科医師あるいは歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が使用でき、通常は周術期等口腔機能管理計画に基づき、免疫低下による感染対策のため周術期等専門的口腔衛生処置後の使用で保険適用になります。

「学生研究賞」を受賞して

東京医科歯科大学大学院
口腔健康教育学分野 高澤 維月



私は日本歯科衛生学会第16回学術大会において、「局所管理ハイドロゲル創傷被覆・保護材の疼痛緩和効果と歯科衛生士の役割についての検討」という研究を発表し、翌年学生研究賞をいただきました。この研究は東京医科歯科大学在学中に卒業研究として取り組んだものです。学外実習において歯科衛生士による周術期口腔健康管理の実際を見学したことがきっかけで、周術期における歯科衛生士の役割に興味を抱くようになりました。そこで、近年がん治療に伴う口腔粘膜炎に対して疼痛緩和の目的で使用されている、局所管理ハイドロゲル創傷被覆・保護材「エピシル® 口腔用液」の疼痛緩和効果と使用方法の検討を行いました。

◆ 研究の概要

対象者はがん治療に伴い「エピシル® 口腔溶液」を使用した頭頸部がん患者33名、その他のがん患者9名の計42名としました。診療録より、疼痛緩和効果(患者の主観的な疼痛緩和自覚の有無)、使用感、使用期間、口腔粘膜炎の重症度(NCI-CTCAE ver4.0)、歯科衛生士の指導内容等を調査しました。

◆ 研究結果抜粋

疼痛緩和効果については、頭頸部がん患者では69.7%、その他のがん患者では100%が効果を自覚しており、使用開始時の口腔粘膜炎の重症度はともにGrade2が最多でした。使用期間については、頭頸部がん患者では5週間以上が最多56.5%で、疼痛緩和効果が得られた場合には使用期間が長くなることが示唆されました。一方、その他のがん患者では2日以上2週間未満が最多44.4%であり、疼痛緩和効果が得られた場合には使用期間が長くなる可能性が示唆されました。使用方法については、頭頸部がん患者のうち30.4%は口腔内の可動域制限があり使用が困難であったため、小さなスプーンやシリングを用いて塗布するなど、使用方法を工夫するための歯科衛生士による指導が必要でした。一方、その他のがん患者のうち44.4%は全身状態の悪化から自力での塗布が困難であったため、看護師による塗布を必要としていました。また、継続使用が困難であった者の中には、容器の操作性や独特的な風味など使用感の悪さについての指摘も見られました。

これらの結果から、局所管理ハイドロゲル創傷被覆・保護



エピシル® 口腔用液(形状見本)



エピシル® 口腔用液説明書

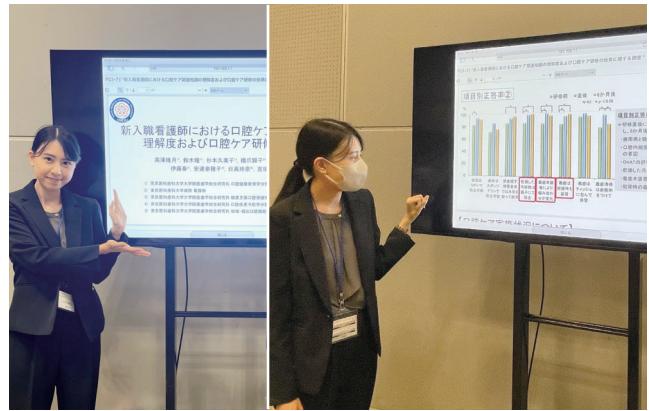
材「エピシル® 口腔用液」はがん治療に伴う口腔粘膜炎の疼痛緩和に効果がある一方、患者個人の疾患や状態に合わせた使用方法の検討が必要であると考えられます。

◆ 研究を通して

本研究が私にとって初めての研究であったため、研究デザインの構築・統計学的分析・論文作成などわからないことが多かったのですが、所属分野の先生方の丁寧な指導により、卒業論文を完成させ、学会発表することができました。研究は思い通りにいかず、悩むこともたくさんありますが、その分、授業だけでは学べないような多くの学びや達成感を得ることができます。学生の皆さんも、興味のあることや日常生活で感じた些細な疑問を大切にし、ぜひ歯科衛生研究に取り組んでみてください。

◆ 今後について

現在は東京医科歯科大学大学院において、病棟看護師を対象に口腔ケア実践状況や医科歯科連携に関するニーズなどを調査しています。実際に私自身も有病者の口腔健康管理に携わる機会があり、多職種連携の大切さを日々実感しています。今後も様々な経験を通して、歯科衛生士として成長していきたいと思います。



第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会にて(2022年9月)



東海歯科衛生士専門学校 2年
小関 ほのかさん



高校1年生の夏、医療関係の仕事に就きたいと思っていた私は、ナース体験に参加しました。実際に体験してみると「看護師を目指して頑張りたい」とあまり強い気持ちにはなれず、モヤモヤしていました。高校2年生の時、メインテナンスのために歯科医院を訪れ、歯科衛生士さんにスケーリングやフロスの指導を



してもらった時に「こんな職業もあるのか!」と初めて歯科衛生士に興味を持ちました。医療系で手に職を持ち、人と関わる仕事がしたかった私は、歯科衛生士の仕事に、とても魅力を感じ、目指すきっかけとなりました。

入学後は初めて聞く専門用語ばかりの授業に加えて、実習では多くの技術を習得しなければならなかったので、とても大変でした。しかし、クラスメイトと協

力し合い、先生方のサポートのおかげで、ここまで苦難を乗り越えてくることができました。1年生の春休みに行った早期臨床実習では、初めて実際の歯科医院を見学しましたが、治療の流れや器具の名前などが全然わからず、自分の未熟さを痛感しました。この経験から自分の課題を知ることができ、今まで以上に勉強に励むことができました。10月から本格的な臨床実習が始まるので現場に慣れ、積極的に行動できるよう頑張りたいです。卒業後は患者さんと共に健康なお口を目指して、一人ひとりのライフスタイルに合わせた指導をし、セルフケアに関心を持っていただけるように寄り添っていきたいです。歯科衛生士としてプロフェッショナルケアを精一杯行えるように、学生である今、多くの知識や技術・態度を身に付け、患者さんに信頼してもらえるような歯科衛生士になりたいです。



松本歯科大学衛生学院
歯科衛生士学科 3年
小林 紗さん
長野県松本蟻ヶ崎高等学校卒業

「資格がある職業につきたい」と考えていた高校3年生の頃、ある選択肢が思い浮かびました。それが歯科衛生士です。矯正歯科治療を受けていた時の歯科衛生士さんの優しさや、コンプレックスの改善により口元を隠さずに笑えるようになったこ



との感謝の気持ちを思い出し、人を笑顔にできる職業に魅力を感じました。そして、母が歯科衛生士であることから、さらにこの職業に憧れを持ち、志すことを決めました。

入学してからの1年半は、座学や基礎実習が中心で、友達と放課後に授業の復習や実技練習を

行って、必要とされる歯科の知識や技術の習得を目指しました。2年生の後期からは付属病院での臨床実習が始まり、患者さんとコミュニケーションを取りったり、処置の介助を行うなど初めての経験に緊張の連続でしたが、実際に見て

学ぶことで理解が深まったことを実感できました。また、大勢の歯科衛生士さんや患者さんと出会えたことで、目指す歯科衛生士像が見えてきました。私は、歯科治療を通じて患者さんを笑顔にすることを大切に考え、患者さんに寄り添っていけるような歯科衛生士になりたいです。

今日までの2年半、その日々を思い返すと、そこには家族や先生方のサポート、そして、共に過ごしてきたクラスメイトの笑顔がありました。現在は皆、就職活動に奮闘中ですが、国家試験合格という目標に向かって勉強に励み、クラスメイト達と一緒に残りの学生生活を充実した毎日をしたいと思います。





河原医療大学校 新居浜校
歯科衛生学科 2年
た なべ こ こ
田邊 心媛さん
愛媛県立川之江高等学校卒業



高校入学後、進路は特に決まっていませんでしたが、医療系の仕事に就きたいと考えていました。その時、友人の一人から地元の専門学校に歯科衛生学科が新設されたと聞きました。そして、新居浜校のオープンキャンパスに参加し、歯科衛生士という仕事を大きな魅力を感じました。また、通院している歯科医院の歯科衛生士さんが、いつも優しく寄り添ってくださったので、いつか私も患者様を笑顔にし、信頼される歯科衛生士になりたいと思いました。学校は家からも近く、地元で学び地域医療に貢献したいと思い、迷わず進学を決めました。

私は、第一期生として、先輩方がいない環境で新しい学校生活が始まりました。当初は、見えない不安や心配ごとがたくさんありましたが、クラスのみんなが、とても優しく接してくれましたので、今となっては最高の第一期生だと思います。2年生になり、さまざまな

臨床科目が増えましたが、みんなで協力して実習に取り組んだり、放課後には国家試験の勉強を教え合ったりと、お互いに高め合える存在となりました。

臨床実習では、患者様一人ひとりと真摯に向き合う歯科衛生士さんの姿を見て、歯科衛生士という職業の素晴らしさ、責任の重さを改めて実感しました。口腔環境を整えることは、全身の健康を守ることにつながり、私たちの使命であると思います。日々進化する医療技術に対応

できるよう、多くの知識・技術を身に付け、患者様のニーズに合わせた医療を提供することができる、向上心と温かい心を持った輝く歯科衛生士になります。



未来の歯生士

紹介



私は、多くの巡り合わせから歯科衛生士を志した気がします。高校在学中に、「自分の視野を広げたい」と思い、オーストラリアへ留学をしました。海外生活の中で、語学力以外にも、スキルが必要であること、生活に変化があっても働き続けることのできる資格を取得することが「人生における強み」になると考えました。

一方で、日本と比べて生活様式の違いも感じました。中でも、スーパー・マーケットのデンタルケアコーナーに並ぶ商品が豊富だったこと、上水道ヘフッ素が添加されていたことなど、歯科保健に対する意識の高さに驚きました。実際に、私が出会ったほとんどの人は、歯がキレイだった印象が残っています。帰国後は、私自身も歯列矯正や定期健診に通院するようになりました。

その後、進路についてさまざまことを調べる中で、歯科衛生士の職を知りました。そして、医療英語や海外研修に参加で

大手前短期大学
歯科衛生学科 2年
えびすのあ
蛭子 望愛さん



きるカリキュラムのある大手前短期大学に進学することを決意しました。現在は、歯科医学の基本的な知識や、実際に患者さんに用いる手技やコミュニケーション力を学び、臨床実習に向けて頑張っています。またボランティア活動として、セブ島の子どもたちにオンラインで歯みがき指導を行う事業にも参加しています。私の将来の夢は、世界の保健事情を学びながら、「健康で美しい歯は、笑顔をより素敵に見せる」という思いを大切にして、多くの人を笑顔にできる歯科衛生士になることです。



OTEMAE DENTAL CLINIC

災害時も「食べる」を支える歯科衛生士

災害により、普段どおりの暮らしができなくなると、食事形態・内容の偏りや、生活・睡眠リズムの乱れ、心身へのストレスなどが原因で、身体の不調が生じることがあります。特に高齢者や摂食嚥下機能に問題のある方々は誤嚥性肺炎発症のリスクが高まり、大人も子どもも、むし歯などお口のトラブルが生じやすくなります。

ここでは、災害時に活躍する、災害歯科保健歯科衛生士についてご紹介します。

避難生活では



このような困りごとを抱えた方がおられます

そこで災害歯科保健歯科衛生士は組織として被災地に入り活動します

※被災都道府県では、保健医療調整本部において保健所と連携し保健医療活動を総合調整する体制を整備しています。

たいへんな状況にある被災地に迷惑をかけないためにも、個人での支援活動は慎み、活動はチームとして行います。

1 活動の様子



避難所にて、歯科に関わる困りごとの聞き取り調査(アセメント)を行ったり、個別の歯科相談に応じます。

※令和4年3月福島県沖地震時(写真提供:福島県歯科衛生士会)



避難されている方々に歯ブラシなどの口腔衛生用品を配布します。

※同左

その他、子どもたちや高齢の方々への健康教育や、診療補助を行うこともあります。

2 災害歯科保健歯科衛生士になるには



災害歯科保健歯科衛生士に興味があるけど、どうすればなれますか？
先輩、教えてください。



日本歯科衛生士会が定める研修を受講した後、WEBサイトから登録できる
の。活動前には必ず確認の連絡があって、その時の状況で行くか、行かない
かを決めることができるから安心よ！だからまずは登録ね。



でも災害って急に起こりますよね。
私たちが平時からできる災害歯科保健活動の「備え」ってありますか？

● 日本歯科衛生士会「災害歯科保健活動 歯科衛生士実践マニュアル2022年度版」

<https://www.jdha.or.jp/pdf/outline/saigaimanual2022.pdf>

2章の「災害時の歯科保健活動」では、活動に入る心構えや持ち物、フェーズによる活動概要、1日のスケジュール例もあって、活動をイメージできると思うよ。現場で記録する書式の統一様式や印刷して避難所にそのまま掲示・配布できる資料集も掲載しているよ。



災害時歯科保健活動
歯科衛生士実践
マニュアル2022

● 日本歯科衛生士会「DHUGⅢ」(災害時の歯科保健支援演習)

https://www.jdha.or.jp/hisaichi/hisaichi_kenshu.html

DHUGⅢは「どこでも、誰でも、何度でも、簡単に災害時歯科保健医療対応の疑似体験ができる」研修。右のように、避難されている方とのやり取りがカードになっていて、それを読みながら聞き取りから統一様式の記録にまとめる練習ができる。「事前学習用テキスト」と「事後配布資料」を読むと、研修の目的やねらいがよく分かるわ。

谷中小学校 水沼町 岩崎さん【30代くらいの女性】 家族構成：夫・小学3年・幼児・乳児 JS-1

川水町 小林さん【50代くらいの女性】 家族構成：夫・島子・義父 JS-5

追加情報

追加情報



DHUG Ⅲ



日本災害時公衆衛生
歯科研究会
「研修教材」

● 日本災害時公衆衛生歯科研究会「研修教材」

<http://jsdpd.umin.jp/kyouzai.html>

アセスメントの取り方について動画で学べて、実際の活動記録の動画も必見！



支援活動はチームで行うものだし、平時から歯科衛生士会で関係づくりをしておいたほうがいい活動ができそう！先輩、ありがとうございました。

災害歯科保健活動は、災害の種類や規模、発災の季節や時間帯によっても活動体制や内容に違いが生じます。災害歯科保健活動に興味を持った方は、ぜひ過去の支援活動に関する書籍やホームページにも目を通してみてください。災害時も「食べる」を支えられる歯科衛生士をめざしましょう。



JAPAN DENTAL
HYGIENISTS' ASSOCIATION

入会の申し込みは…

簡単 4 Step!

Step 1

ホームページから簡単申し込み!
入会申し込みフォームに入力します

※ホームページを閲覧できない方は
各都道府県歯科衛生士会
もしくは日本歯科衛生士会まで
ご連絡ください
(☎0120-802039)



Step 2

都道府県歯科衛生士会から
必要な書類が送付されます



Step 3

入会金・
会費を
支払います



Step 4

入会完了



会 費

年度会費は、いつ入会しても、4月1日から翌年3月31日までの1年間で前納制になっています。
学生会員からの入会は日本歯科衛生士会入会金が免除となります。

入会金 2,000円 年度会費 7,000円

*都道府県歯科衛生士会ごとの会費が加わります。金額については各事務局にお問い合わせください。



お便りお待ちしています

楽しい紙面作りのために、皆さまのご意見や、学生生活の中でのさまざまな情報を寄せください。

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19
日本歯科衛生士会「学生だより」編集係
TEL:03-3209-8020 FAX:03-3209-8023
<https://www.jdha.or.jp>

